

2019年2月5日  
株式会社テラスカイ

## テラスカイ、フォトハウス Memoris の会員サイトをマルチクラウドで構築 - Salesforce、AWS と Heroku で短期開発、運用コスト削減を実現-

株式会社テラスカイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：佐藤 秀哉、以下：テラスカイ）は、愛知県で展開する写真スタジオ 株式会社 Memoris（本社：愛知県名古屋市長 代表：瀬古 恵介、以下：メモリス）の会員ポータルサイトを Salesforce、AWS、Heroku のマルチクラウドで構築いたしました。本サイトは 2017 年 2 月より運用を開始しております。

### ■メモリス会員ポータルサイト画面

#### ①ログイン画面



#### ②写真選択画面



### ■導入背景

メモリスではこれまで、撮影写真・スライドショー動画を CD-ROM・DVD といった記録メディアでお客様に納品していました。メディアに掛かるコストや、メディアに記録するスタッフの作業時間を削減し、更にお客様に自宅などでゆっくり写真を選んでもらえる新しい仕組みを構築したいと、会員ポータルサイトの刷新を決定しました。

新会員ポータルサイトでは、ソーシャルログインに対応しており、顧客は撮影写真をダウンロード形式で購入、またフォトスタンドなどの商品についても購入可能です。

## ■ メモリス会員ポータルサイトの特徴

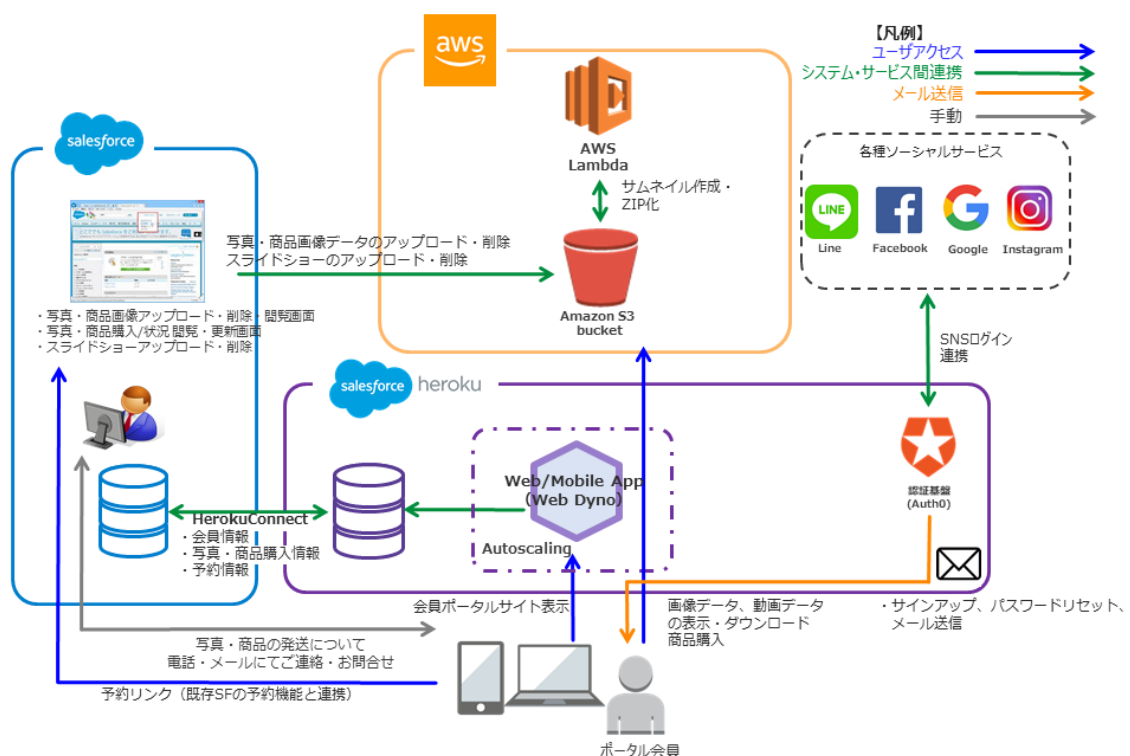
### ◀ 開発コスト削減の実現 ▶

- ・ 管理画面は Salesforce、写真を格納するストレージは **AWS**、その中間に位置する Web アプリケーションは **Heroku** で構築し、適材適所のマルチクラウド構成によって、コスト及び開発工数を削減。
- ・ **Salesforce と Heroku 間の連携に Heroku Connect を利用**したことで、Salesforce の API コール数を考慮する必要がなく、トランザクション管理が容易になり設計・開発コストを削減。さらに豊富な Add-on 機能を活用することで設計・開発コストを削減。
- ・ サーバ構築が Heroku で容易となりインフラ構築コストを削減。
- ・ 上記を実現したことにより、通常のクラウド型ポータルサイト構築に比べ 1 割程度工数を削減し、4 か月の納品を実現。

### ◀ 運用管理の効率化が実現 ▶

- ・ **Salesforce** により顧客情報を管理し、更に Salesforce 上に写真・商品をアップロード。容易にカスタマイズできる Salesforce の標準機能を利用することで、構築だけではなく、運用時の柔軟性を確保。
- ・ **AWS S3** の利用により、煩雑なストレージ拡張の手間を削減。
- ・ **Heroku** および **AWS マネジメントサービス** の利用によりサーバ管理コストを低減。
- ・ ソーシャルログイン機能の実装によりユーザビリティが向上し、ご利用会員の利用を促進し、ご利用会員同士のコミュニティの活性化を実現。

## ■ システム構成図



所在地：東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 16 階

設 立：2006 年 3 月

資本金：10 億 2,836.1 万円（2018 年 12 月末時点）

代表者：代表取締役社長 佐藤 秀哉

U R L：<https://www.terrasky.co.jp/>

証券コード：3915（東証一部）

※ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

--- 本件に関するお問い合わせ先 ---

株式会社テラスカイ 経営企画本部 マーケティング・コミュニケーション部

担当：堤 / 田中 TEL：03-5255-3410 / mail：pr@terrasky.co.jp